

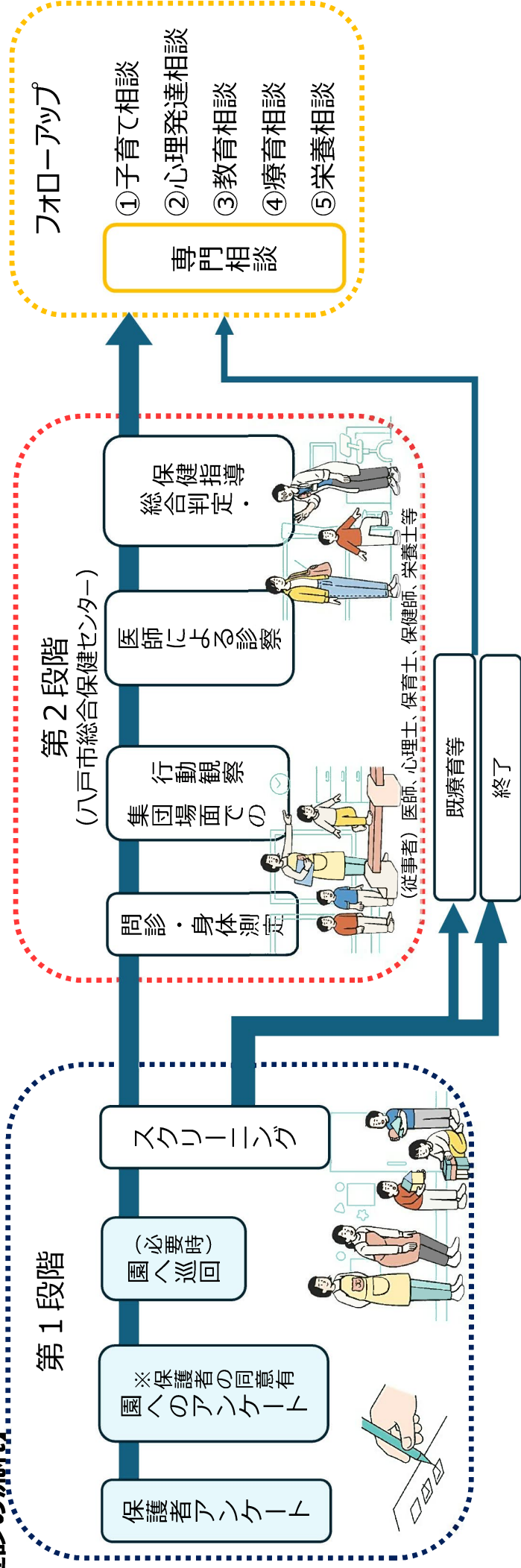
5歳児健診モデル事業の概要

八戸市すくすく親子健康課

目的：5歳は、言語の理解能力や社会性が高まり、発達障害が認知される時期であり、保健・医療・福祉による対応の有無がその後の成長・発達に影響を及ぼす時期である。
 子どもの特性を早期に発見し、特性に合わせた適切な支援を行うこと。
 ※発達障害の診断の場ではなく、こどもの困り感や保護者の心配事などについて確認し、必要な支援につなげ、安心して就学を迎えるための健診

対象者：八戸市に住民票がある市内モデル園に在籍する当該年度満5歳になる幼児（令和3年4月2日～令和4年4月1日生まれ）

【健診の流れ】



【今後の予定】

令和8年度
モデル事業の開始
(5園 年中児約150人)

令和9年度
モデル事業の拡大
(モデル園の拡大：600名)

令和10年度
5歳児健診の開始 (1,200名)